



税関労組

税関労組ニュース
第933号
令和4年元旦



本年も
よろしく
お願いします

発行所

日本税関労働組合
東京都千代田区霞が関3-1-1
財務省内 西151号室
TEL 03-3581-4111(代)
内線 2969
(直通)03-3593-1790
(FAX)03-3593-1788
(E-mail)zeikan-roso@kfy.biglobe.ne.jp
発行人 倉本 和邦
編集人 村岡 和弥

CONTENTS

○新春特別号



新年のごあいさつ

中央執行委員長 倉本 和邦

新年あけましておめでとうございます。組合員とご家族の皆様におかれましては、日頃から、税関労組の活動に対するご理解と多大なるご支援・ご協力を頂いていることへのお礼とともに、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さんにとって、昨年はどんな1年だったでしょうか？昨年新型コロナウイルス感染症の影響に振り回された1年であったと思いますが、その他にも様々なことがありました。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会における日本人選手の大活躍、MLBの大谷翔平選手の MVP 獲得、ゴルフの松山英樹選手のマスターズ優勝、真鍋淑郎さんのノーベル物理学賞の受賞など、明るい話題もたくさんあったかと思えます。

一方、地震、豪雨、土砂災害など自然の猛威に晒された1年でもありました。組合員の皆さんや、ご家族、ご親戚、ご友人が被害を受けた方もいらっしゃると思いますし、税関業務においても、大きな影響を受けた1年でした。今年はどうか平穏な1年になるよう祈るばかりです。

さて、昨年開催された東京オリンピック・パラリンピック競技大会ですが、テロが1件も発生することなく無事閉幕することができました。税関のテロ対策における役割は、爆発物等のテロ関連物資の密輸を阻止することにより、我が国におけるテロ行為等を未然に防止することであることから我々の役割は十分果たせたものと思われまふ。大会終了後、丸川珠代東京オリンピック・パラリンピック担当大臣にお会いした際にも、大臣から直々にテロが発生しなかったことに対する税関職員への労いの言葉をいただきました。

今後、2025年開催予定の大阪・関西万博や2026年開催予定のアジア競技大会などの開催も予定されており、引き続きテロ関連物資を水際で阻止していくことはもちろんのこと、不正薬物についても水際で阻止していかねばなりません。

日々、日本の水際で働く組合員の皆さんが、過度な負担を負うことなく、日本の安心・安全を守っていくためにも、引き続き必要な定員を確保し、体制整備を図っていかねばなりません。

税関の職場を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、訪日外国人が激減しましたが、巣ごもり需要も含めて、電子商取引、Eコマースの急速な拡大の影響から航空貨物の取扱件数が激増し、2020年における輸入許可件数が対前年比で1.5倍超えの6,559万件に達しております。SP貨物や国際郵便物からの不正

薬物の摘発割合が高くなっていることから、激増している輸入貨物に対する効率的な取締強化を引き続き考えていかなければなりません。

また、「税関スマート構想2020」がスタートし、1年が経過しました。電子申告ゲートの増設や旅具通関における納税手続きのキャッシュレス化、RPAの活用、AIの導入など、様々な環境が刻々と変化してきています。今後も、テレワーク環境の整備や強化のための方策により、我々の職場環境もガリリと変化していくかもしれません。限られたマンパワーを有効活用するために職員の利便性・負担軽減を目的としている取組みが、余計に我々職員の手を煩わせることとならないように導入・運用をしていかないと、増加していく業務への現場の負担は減らないものと思われまふ。

私たち税関労組は、これまでも諸先輩方の知恵と努力で得られた成果を基礎とし、より良い税関にしていくため、「健康で明るく働きがいのある職場」、「ゆとり豊かさが実感できる生活」を目指して活動してきました。しかしながら、「今の職場に不満がない」、「困っていることがない」、「私には関係ない」と言う理由で、組合は自分にとって必要ないといった残念な声を耳にすることがありますが、果たして必要が無いものなのでしょうか。個人ではなく組合員の声だからこそ、当局は真剣に耳を傾けてくれ、職場環境の改善などが行われてきているのです。組合員である諸先輩方の継続した活動の成果によって、今があるのです。私も諸先輩からのバトンをしっかり引き継ぎ、組合員皆さん



の声を活動の力の源として、しっかりと前を向いて活動していく所存であります。最後になりますが、税関労組組合員の皆様をはじめ関係者の皆様におかれましては、今後とも税関労組の活動に対し、ご支援ご協力を重ねてお願い申し上げますとともに、益々のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

書記長 鈴木 宏彰

中央書記長を拝命し、1年3カ月が過ぎました。昨年2月からの、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日常が劇的に変化する中、中央書記局・各地区本部ともに、今までどおりの組合活動が出来ず、ご不便をお掛けしていることと思えます。このような状況の中にあつては、水際である港や空港といった現場で、感染症対策に注意しながら働く組合員皆さんのご苦勞はますます大変になっていると思えます。

我々、中央書記局も感染症対策に注意しつつ、少しでも皆さんの苦勞を関税当局等様々な機会ですえ、皆さんの処遇が改善されるよう、日々模索しながら活動を続けていく所存です。

新型コロナウイルスの新たな変異ウイルスも発見され、感染拡大の第6波がいつ来てもおかしくない状況が懸念されます。組合員の皆さんにおかれましては、改めて手洗いうがいの励行、可能な限りの密を避けるなどくれぐれもご留意いただき、一年間無事に過ごせますよう祈念致します。

書記次長 村岡 和弥

あけましておめでとうございます。中央にきて、あつという間に3か月が過ぎました。委員長、書記長を始め、各地区本部の皆様にはいつも助けていただき日々感謝です。組合員に、特に青年層に組合をよく思ってもらえるように、青年委員会メンバーと協力して頑張っていきたいと思えます。このままコロナが落ち着けば、3年ぶりに集合でのJCUセミナーが春頃に開催となります。現在、青年委員会メンバーと開催に向けて話し合いを重ねています。無事に開催された際は、是非参加していただければと思います。同期とも交流できる貴重な機会になります。楽しんでもらえるように頑張ります。

私生活では、1月から妻と子供が来て一緒に暮らす生活が始まります。初めての育児ですが、組合たるものワークライフバランスで妻と協力して頑張りたいと思えます。本年もよろしくお願いたします。

各地区本部 2022 新年のご挨拶

横浜地区本部

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆さまの要求の実現を「虎視眈々」と図ってまいります。組合員の皆さまの要求を伺うべく「虎は千里行って千里帰る」の心で努力してまいります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
執行部一同



東京地区本部

「虎穴に入らずんば虎子を得ず」で、がんばります!
執行部一同



函館地区本部

新春お慶び申し上げます。
本年も組合員の処遇改善や諸問題の解決に向けて一歩ずつしっかりと取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。
執行部一同



神戸地区本部

新年あけましておめでとうございます。
今年も私たち日本税関労働組合神戸地区本部は、仲野執行委員長のもと執行委員・青年部執行委員一丸となって、精力的に活動を行っていきます!
執行部一同



大阪地区本部

新年あけましておめでとうございます。
今年も歩みをトめることなく、ちかヲを合わせてどんな問題にもしんしに取り組めます!
執行部一同



名古屋地区本部

新年あけましておめでとうございます。
**虎にツバサの勢いで、
明るい一年となるよう
がんばります!!**
執行部一同



沖縄地区本部

あけましておめでとうございます。
昨年もコロナ色の1年でしたが、ようやく収束が見られ、活動自粛要請の解除の措置もとられています。組合でも様々な活動を頑張り「タイガー」、第6波や新たな変異株の懸念もありますので、感染対策に留意しつつ、本年も要求実現のため「トラ」イを続けます。
執行部一同



長崎地区本部

新年おめでとうございます。
組合員の処遇改善にむけて、執行部一同、積極的に新しいことに寅イしていきます。
本年もよろしくお願いいたします。
執行部一同



門司地区本部

明けましておめでとうございます。
新型コロナの新規感染者数も落ち着き始めましたので、本年は組合員とのコミュニケーションを積極的に図り、組合員の要望を的確に捉(寅)えて処遇改善に努めてまいります。
執行部一同

